

【知的財産法】

受験番号		氏 名	
【問題】 特許権の有効性判断に関して生じる「ダブルトラック問題」について論じなさい。 <出題意図> 特許権の有効性については、無効審判請求がされた場合には特許庁が、特許権侵害訴訟が提起され、そこで特許無効の抗弁が主張された場合には裁判所がそれぞれ判断する。これら2つの場面で2つの異なる判断主体が判断することにより、その判断内容が矛盾する可能性がある。それに伴って生じる種々の問題が「ダブルトラック問題」と呼ばれる。対世効の有無、侵害訴訟の判決の既判力、再審の制限など、民事訴訟法や行政法の理解を示しつつ横断的に論じることが求められる。			